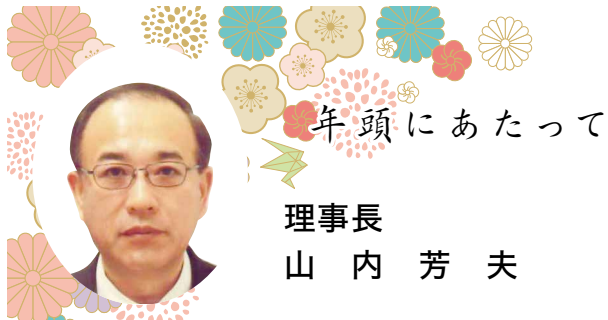




発行 No. 第150号

発行日 令和7年1月1日
 発行人 山内 芳夫
 発行所 公益社団法人 福島市
 シルバー人材センター
 福島市東浜町11-40
 電話(024)531-2511
 ホームページ <https://webc.sjc.ne.jp/fukushima/>



明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、福島市シルバー人材センターが、昭和54年に東北初の「高齢者いきがい事業団」として設立されてから45周年の記念すべき年でありました。永年にわたりご貢献をいただいた会員・役職員そして発注者の皆様に感謝申し上げ記念式典において表彰を申し上げます。改めて全ての会員の皆様に御礼を申し上げます。

さて、昨今のシルバーを取り巻く情勢ですが新型コロナウイルス禍等により、会員数や契約金額の減少、インボイス制度の導入、フリーランス法の適用など急変しております。会員の皆様のご尽力により回復傾向には向かっていますが、コロナ禍前の状況には至っておりません。

本年も引き続き、会員拡大と組織基盤の強化が急務でありますので会員の皆様と役職員の連携を深め、円滑な事業推進に努めながら、健康で生きがいのある生活の実現と豊かな活力ある地域社会の実現、そして地域の皆様に信頼され愛されるセンターを目指していくことが肝要と思いますので、会員の皆様方のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

迎えた輝かしい年が、会員の皆様が健康でいきいきと生活し、素晴らしい年となることを心から祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



新年のごあいさつ

福島市長
木幡 浩

明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、すこやかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

能登半島地震で始まった昨年は、国内外で災害や紛争が絶えず、物価高騰は日々の生活や事業活動を圧迫し、コロナ禍を経て人口減少は深刻化するなど、何かと気の重い一年でした。

本年は、いよいよ市民活動の拠点、安心の避難所にもなる市民センターが3月にオープンします。また、4月からはタクシー利用を加えた新しいシルバーサポート制度を導入して、高齢者の足の確保を支援してまいります。中心部のまちづくりについては、東口再開発のイメージをより鮮明にし、駅西口についても跡

地利用等の方向性が見えるよう、関係者と調整を進めてまいります。

貴センターにおいては、デジタル活用が不慣れな方向けに、誰でも気軽にデジタルの相談ができる窓口「ふくしまデジタルサポートデスク」の運営にご協力をいただいております。その対応経験を活かし、ICT班には高齢者向けスマホハンドブックを作成いただくなど、会員の皆様が長年培ってきた技能や豊かな知識・経験を生かしながら雇用の安定に取り組んでいただいております。これからも高齢者の社会参加促進やいきがいの場づくりへのご協力をお願いいたします。

今年は巳年です。一皮脱いで復活・再生の年とされています。皆様にとって、健康でみ(巳)のり多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。新年にあたってのあいさつといたします。



祝！創立45周年



昭和54年5月に「福島市高齢者生きがい事業団」として創立して以来、昭和55年7月に「社団法人福島市シルバー人材センター」に、飯野町シルバー人材センターとの統合も経て、平成24年4月に公益社団法人へと移行し、今年度で当センターは創立45周年を迎えました。

さる11月27日には「創立45周年記念式典」をウェディングエルティで開催し、発注者11社、会員45名、役員9名が表彰されました。

晴れの受賞者

(敬称略・順不同)

【発注者】

みやぎ生活協同組合、公益財団法人福島市振興公社、株式会社ファーマーズ・フォレスト
福島市観光開発株式会社、コスモ石油販売株式会社、有限会社こんたけ、株式会社福島まちづくりセンター
河野 賢二、大久自動車販売株式会社、株式会社福島県農協会館、NPO法人野鳥の会ふくしま

【会 員】

阿部 康男、石田 俊一、猪口 圭吾、薄井 浩、尾形 鏡子、尾形 幸吉、坂詰 紀子、佐藤 五郎
高橋 清幸、高橋 義明、長島 力、成田 ヤチヨ、馬場 政喜、安田 武男、山口 喜義、安齋 幸夫
井浦 幸子、斎藤 富男、島貫 芳夫、西戸 恒夫、根本 均、畑 俊信、樋口 孝子、藤田 幸司
降矢 邦郎、山田 勲、渡辺 和好、高野 睦雄、青木 善司、阿部 貢也、板垣 徳治、片平 正
加藤 考、佐藤 恒夫、永井 隆雄、星 健次

【役 員】

安達 正紀、吾妻 雄二、伊藤 賢之、尾形 敏子、川浪 廣次、小林 喜雄、高橋 文男、丹治 仁志
早坂 一子

今回も大盛況！第42回福島市シルバーまつり



11月24日にアオウゼにて創立45周年記念第42回シルバーまつりが今年も盛大に開催されました。来場者が大賑わいで、会員の皆さんの手工芸品やチャリティーバザー品などの買い物を楽しまれていました。また、包丁研ぎ、表具の実演も行い、お客様たちにアピールしました。再生自転車の抽選販売は21台に対し62名が応募され、抽選結果に一喜一憂の盛り上がりでした。

今年は初めての試みで、きらり健康生活協同組合様の協力を得て「健康チェックコーナー」を設け、来場者の興味を引きました。さらに体験コーナーとしてリース作りのブースを設置しましたが、限定10組の枠がすぐ埋まるほどでした。



昨年よりも出店者が増え、恒例の伊達市シルバー人材センターも特別出店、皆さんがそれぞれお客様との交流をしながら楽しく元気にシルバーまつりを盛り上げました。

今後も出店者が増えてくことを期待しています。

女性会員が大活躍！花ももの会

花ももの会のみなさんには、毎回大人気の玉こんにゃく・コーヒー・手工芸品を出品していただきました。他に、チャリティーバザーの販売もお手伝いいただきその売上金(22,400円)は、市の社会福祉基金へ寄附いたしました。



大人気！！デジタル相談コーナー

昨年に引き続き、ICT班のデジタル相談コーナーを設置しました。

デジタル関係の疑問など、来場者から相談を受け付け、盛況でした。



まつり出品者からの声

※名前脇の()内は主な出品物

大枝 美智子 (ポーチ・帽子・バッグ・編みぐるみ)



顔なじみの方も増え、毎年楽しく出品させていただいています。来年も仲間と共に、作品作りに励んでより良い作品を出せる事を願っています。

鈴木 重弘 (アクセサリ)



お客様との対話や、リピーターも何名かご来店いただき楽しませていただきました。色々なアイデア等を活用し次のステップに活かしたいと思います。

原田 道男 (陶器・あんぼ柿)



なじみのメンバーと一緒に楽しく過ごしました。お客さまとのやりとりや会話も楽しく、心が若返りました。来年もまた参加したいと思います。

阿部 貢也 (生ラッカセイ)



今回は合計185点出店しました。売れ残って持ち帰ることになるだろうと予想していましたが、午前中に完売!思いがけず多くの方々に喜んでいただき嬉しい限りです。ありがとうございました。

志賀 貴恵子 (ドライフラワー・かご・小物手芸)



私の子育て中にシルバーまつりに行き、手作りの作品がこんなに安く買えるのかと驚いたことを思い出しました。自分が60代になり入会しまつりに参加出来たこと大変嬉しく思います。

秋廣 孝子 (リース、小物手芸)



私にとって10回目のシルバーまつりは、新鮮でした!初心に戻った気持ちで、お客様に楽しんでもらえ、来年も「お店出してね!」と期待されて出店したいと思いました。

吉田 茂雄 (蜂蜜)



今回も皆様の尽力にて花見山の蜂蜜を無事販売できましたこと感謝致します。本当にご苦労さまでした。

合原 良子 (一閑張り、小物、パストリー)



今年のシルバーまつりは、近くにいる出店の会員の方々と仕事の話し等楽しく話しが出来て、不安なく過ごすことができました。

大河 武 (ひょうたんランプ、手作り体験)



今年はひょうたんの作付が遅くなり心配でしたが、小ぶりの物は数多く収穫あり、製作・出店が出来ました。手作り体験にも昨年と同様、多数参加いただきました。今後も皆様の目と心の癒しになれば幸いです。

木村 シホ (小物手芸、服)



仲間の人達と会えて嬉しかったです。楽しく販売することができました。

小林 尚子 (インテリア用木工椅子)



初めて参加いたしましたが、お隣の方が良い方ばかりで楽しくさせていただきました。ありがとうございました。

大法 民子 (バッグ、ポーチ)



初めてシルバーまつりに参加させていただき、たくさんの人達とのふれあい、とても楽しかったです。

<特別出店> 伊達市シルバー人材センター (手芸品・和小物類)



今回もご好意により、出店させていただきありがとうございました。自分達で作った物をかわいいね。とかお褒めの言葉をいただいて嬉しく思います。福島市さんの元気いっぱいのパワーをもらい、次の作品作りの活力になりました。とても楽しかったです。



事業レポート

女性活躍推進委員会企画講座

於：シルバー人材センター多目的ホール

女性会員を対象に、3つの講座が開催されました。9月27日のジャディスを皮切りに、9月30日はコーヒー教室、10月7日のワイヤーアクセサリー教室と続きました。それぞれの講座で和気あいあいと、楽しい雰囲気で進みました。会員同士の交流のきっかけにもなり、次回開催される際はぜひ誘い合っの申込み、お待ちしております!!



社会奉仕作業

10月15日 於：福島駅東口周辺



毎年恒例の奉仕作業ですが、今年は福島駅東口周辺で行いました。43名が参加し、理事長の挨拶後にラジオ体操指導士の大槻崇会員（笹谷B班）による先導のもと、準備運動、清掃に入りました。毎回ちょっとしたお昼を配布しています。作業後は清々しい気分それぞれお昼を迎えました。



市への要望活動

10月11日 於：福島市役所

センター事業推進に必要な補助金と、市からの事業の確保についての要望書を、山内理事長と小澤副理事長が木幡市長に提出しました。



安全就業巡回パトロールを実施

今年度も9月から11月にかけて、安全就業巡回パトロールを実施しました。全国的に事故が多発しています。気を付けているつもりでも、体調不良だったりすると、注意力が低下します。皆さん、健康に気を付けて、作業中は声を掛け合っ、チームワークで「今日も又 事故ゼロ目指す心意気」です!!



その他の事業(9月~12月)

- 9月 9日 安全就業推進会議
- 9月 13日 運営調整会議
- 9月 18日 理事会
- 9月 25日 スマートフォンセミナー
- 10月 11日 運営調整会議
- 10月 16日 理事会／安全・適正化就業委員会
- 10月 22日 毛筆班研修会
- 11月 6日 スマートフォンセミナー
- 11月 7日 地区委員・地区班長会議
- 11月 26日 刈払機等取扱者安全管理講習会
- 11月 29日 安全就業推進会議
- 12月 13日 運営調整会議
- 12月 18日 理事会／安全・適正化就業委員会
- 12月 26日 毛筆班研修会

事務局からのお知らせ

会員の皆さんの配分金について

配分金は、税法上「雑所得」として扱われます。55万円以上の配分金収入のある方は確定申告が必要です。「公的年金を受給している方は、配分金収入とは別に公的年金等控除が受けられます。」「給与所得がある方は、給与所得控除が受けられます。」不明なことがありましたら、事務局か税務署にお問い合わせください。

安全就業研修会

下記のとおり開催いたします。

日時 令和7年3月7日(金)

13時30分～

場所 キョウワグループ・テルサホール
(福島テルサ・福島市上町4-25)

内容 未定



配分金支払日

12月分▶ 1月31日(金)

1月分▶ 2月28日(金)

2月分▶ 3月31日(月)

3月分▶ 4月30日(水)

※入金が確認できるのは午後2時頃になります。
※配分金明細書をご希望の方は事務局に声をかけてください。

地区総会予定

今年度は以下の日程で地区総会を開催いたします。
おみやげもごさいます。
ご出席をお待ちしております。

日にち	午前(9:30)	午後(13:30)
1月10日(金)	松川地区	南地区
15日(水)	—	福島1地区
17日(金)	蓬萊地区	福島2地区
20日(月)	飯野地区	北2地区
22日(水)	飯坂地区	—
27日(月)	東地区	北1地区
29日(水)	—	西2地区
31日(金)	—	西1地区

入会説明会

「1会員新規会員1名確保運動」展開中です。
下記日程で入会説明会(午後1時30分開会)
を開催予定です。

1月14日(火)

2月12日(水)

3月11日(火)

※上記以外でも、入会ご希望の方には随時入会方法等をご案内しております。お知り合いに入会希望の方がいる場合は、事務局にお問い合わせくださるよう申し添えください。

3月26日(水)

出前入会説明会(於：アオウゼ)

会員の「声」を募集しています！

仕事の体験談はもちろん、特技、趣味、旅行記や就業時におけるヒヤリ・ハット体験談など、なんでも構いませんので、みなさまの「声」をお寄せください。
随時受付中です。

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

岡田 兵二郎 様 (75歳) 四小B1

編集後記

「シルバーだより」は、広報委員会で担当しています。事務局と協力しながら今回も発行する事ができました。

今年度は創立45周年の節目の年です。Smile to Smile等、PC、スマートフォン等の利用が今後増えてくると思われます。自分もあまり得意ではありませんが、頑張って皆さんと一緒に作業したいと思います。

(広報委員長 片平 正)

